

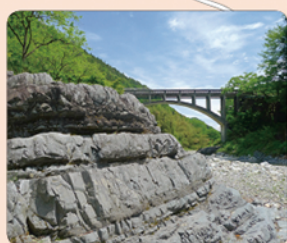
クリッペ 散策

日本の地質100選 跡倉クリッペ

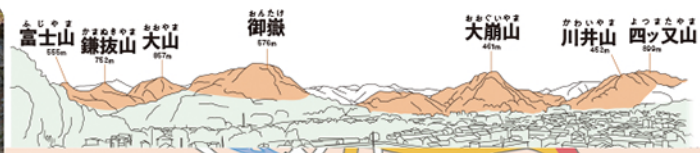
下仁田町役場から南に見える山々は、下図のオレンジに塗られた山頂部が下の地層と違って、大地の運動によって移動してきたと考えられています。このような現象でできた山々をクリッペ(根なし山)といいます。山頂部の地層がどこから移動してきたのか、まだわかっていません。



大桑原のしゅう曲
クリッペがつくられた時にはたらいいた大きな力によって、大地が曲げられています。



宮室の逆転層
クリッペがつくられた時の大きな力が、地層を逆転させました。地層の表面には
◎生き物の動いた跡(生痕)
◎水の流れた跡(流痕)が見られます。



下仁田町自然史館
下仁田ジオパークの拠点施設です。見どころ紹介DVD、下仁田の大地の紹介、企画展示などがあります。
開館時間 9時～16時30分(最終入館16時)
休館日 毎週水曜日(祝日の場合翌日) 年末年始(12/29～1/4)
入館料 一般200円 高校生以下100円 20名以上団体(20%引)



クリッペのすべり面
下仁田町自然史館前の川岸には、動いてきた地層の境目「クリッペのすべり面」がみられます。



ほたる山公園
御嶽の登山口にもなっている下仁田のまちなかを一望できる公園です。予約をすればバーベキューも楽しめます。ほたる山公園管理事務所
TEL:0274-82-6222



御嶽
クリッペの形がよくわかる山です。ほたる山公園を境に傾斜が変わる部分で地層が変わります。滑りやすいので、登山には注意が必要です。

**下仁田町自然史館
ジオパーク下仁田協議会**
〒370-2611
群馬県甘楽郡下仁田町大字青倉158-1
TEL 0274-70-3070
FAX 0274-67-5315
URL <http://www.shimoniida-geopark.jp/>

